

令和元年十一月十一日執行

鹿児島県知事模擬選挙公報

(この選挙公報は候補者から提出された原文のままを掲載したものです。)



梅木 駿一



外国に鹿児島「食」を!

アジアを中心に鹿児島「食」イベントを開催し、生産者においては自身の商品を無料で紹介できる体制をつくる。

また、「さつま汁」会を開催。すべて鹿児島産で行い、海外にPR。

待機児童ゼロの鹿児島!

保育士不足が深刻なため、海外からの保育士等も受け入れる体制を整え、保育従事者の人員確保を目指す。

居住地に関係なく託児所を利用できるようにする。

外国人よ!鹿児島に住もう!

自治体運営の日本語学校・専門学校を設立し、卒業後は地域で就業できる環境を作る。

空き家を活用して留学生用のシェアハウスを設立する。

暮らし豊かに、鹿児島!

1産業 地方、島の特産物のブランド化!

地方や島の生産者に、補助金を提供し、商品の高品質化を目指します。それらの商品を宣伝し、全国に売り出すことで、ブランド化を図ります。

2子育て より安心して快適な子育てを!

13歳以下を対象とした、医療、子供服、全国チェーンの飲食店の値段が3割引になるようなカードを作ります。それによって、育児にかかるお金を可能な限り軽減します。

3観光 県内の移動を便利に!

鹿児島の交通を便利にすることで、観光地へのアクセス向上を図ります。

- ・大隅と薩摩をまたぐ橋を、錦江湾に建設します。
- ・鹿児島全土に高速道路や線路を建設することで、交通を一本化します。



藤田 英治



三好 桃子

シャカリキ!

鹿児島!

一、地域の産業を活性化

就労体験やセミナーを実施、経費の補填を行い、農林水産業の後継者不足・就労者の高齢化を解消します。

一、のびのびと子育てできる町作り

企業に託児所の設置を推進し、共働きの家庭でも子育てがしやすい環境を作ります。

一、どんとこい!台風!

避難所に発電機を設置して災害時の停電に備えます。また、避難所が明るくなることで避難者の不安を和らげます。